

科目番号		科目名			英語名	
HE33091		衛生化学概論			Hygienic chemistry	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室	
2, 4 年	1 単位	春学期 A B	月曜日	3 時限	4 E 棟 (旧 附属病院 E 棟) 講義室 1 (606)	
担当教員 (研究室・連絡先・オフィスアワー)						
熊谷嘉人 (環境生物学・内 5133、yk-em-tu@md.tsukuba.ac.jp・月～金 9:30～17:00)						
安孫子ユミ (環境生物学・内 3297、yumi.abiko@md.tsukuba.ac.jp・月～金 9:30～17:00)						
学習目標						
我々は生活の中で様々な異物 (医薬品、環境化学物質、食物等) に曝露されており、その曝露量に応じて健康障害が危惧されている。生体内に取り込まれた異物は何らかの代謝を受けて解毒されるが、場合によって有害性が増加し組織傷害や発がんが生じる。本授業では、異物の代謝に起因する解毒・排泄および代謝活性化、さらには生体の防御応答システムを理解する。						
使用言語 (☑してください) : ☑日本語・☐英語・☐バイリンガル						
	日程	担当教員	授業概要			
1	4/17	熊谷嘉人	衛生化学という学問分野を理解する。			
2	4/24	安孫子ユミ	異物の吸収、分布、代謝および排泄を理解する。			
3	5/8	熊谷嘉人	異物の解毒・排泄を理解する (その 1)。			
4	5/15	安孫子ユミ	異物の解毒・排泄を理解する (その 2)。			
5	5/22	熊谷嘉人	異物の代謝活性化 (毒性発現) を理解する (その 1)。			
6	5/29	安孫子ユミ	異物の代謝活性化 (毒性発現) を理解する (その 2)			
7	6/5	熊谷嘉人	異物に対する生体応答・適応システムを理解する (その 1)。			
8	6/12	安孫子ユミ	異物に対する生体応答・適応システムを理解する (その 2)。			
9	6/19	熊谷嘉人、安孫子ユミ	総合討論 1			
10	6/26	熊谷嘉人、安孫子ユミ	総合討論 2			
単位取得要件		出席とテストで評価する。				
使用教科書・教材		毒性の科学 (東京大学出版会)、衛生薬学新論 (南山堂) ハンドアウトを配布				
成績評価		A+, 90 点以上; A, 80 点以上; B, 70 点以上; C, 60 点以上.				
備考:						